

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教育総務課
	02	02	01	04	01	

政策
安全・安心に学べるより良い教育環境の整備

### 政策の内容

学校施設の安全・安心を確保するとともに新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を推進します。  
 家庭・地域・関係機関などとの連携・協働により、登下校における安全確保やいじめ問題への適切な対応など、学校安全の推進を図ります。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・ICT環境整備などの進展を踏まえた新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を計画的に推進する必要がある。
- ・児童生徒の登下校時や校内における事件・事故、災害から守る環境を整えるため、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全を推進する必要がある。
- ・こどもの数の減少を踏まえ、学校規模や地域等によって教育格差が生じないよう、教育環境の向上に取り組む必要がある。
- ・家庭事情に関わらず、均等に教育を受けることができるよう、支援の充実を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	5,247,515				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	18.2				
会計年度任用職員	4.5				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.2				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
学校情報技術環境整備事業	1 ICT環境の整備 教育委員会と市立小中学校を結んだ浜松市教育ネットワークを利用し、学校向け各種システムの運用による事務の効率化を図り、ネットワーク環境を維持するために、浜松市教育ネットワークセンター及び通信回線の保守・管理を行う。また小中学校の教育情報機器等の整備を行う。	1,574,717
小中学校学習者情報環境整備事業	1 学習者用タブレット型端末の更新・保守 市内小中学校で、児童生徒が利用する学習者用端末等の整備及び運用管理を行う。	912,737
教育総合計画推進事業	1 「学校規模適正化基本方針」に基づく取組の推進 ・規模適正化対象校を訪問し、管理職と児童生徒数の推計や学校や学校の運営状況等について情報共有を図る。 ・学校運営協議会等を活用し、保護者や地域に対して児童生徒数の推移や今後の推計、学校規模適正化の取組を説明するとともに、懸念事項や課題等を聞き取りする。 ・学校運営上の課題や保護者・地域からの要望等を関係課で共有し、対象校の実情に応じた対応を検討、実施する。	12
教育総務運営経費	1 県立浜松湖北高等学校佐久間分校生徒確保支援事業 ・中山間地域における質の高い教育や教育環境の確保を図るため、県立浜松湖北高等学校佐久間分校の生徒確保を支援する。 2 浜松市立中学校における「学校に着ていく服」のあり方検討 ・市立中学校における「学校に着ていく服」のあり方検討する委員会を設置し、機能性や多様性などの観点で有識者等の意見を聴取しながら、今後の「学校に着ていく服」のあり方や方向性について協議を行う。	12,336

※予算・決算は政策実施に関連する経費として明確にわかる費用について計上

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
小学校運営事業 中学校運営事業	1 小中学校運営経費 ・市立小学校96校、市立中学校49校の運営を行う。	2,154,610
小学校授業用教材 教材導入事業 中学校授業用教材 教材導入事業	1 教材教具の導入 ・市立小中学校の教育環境整備及び教師用教科書、指導書類の購入等を行う。	593,103

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

## ②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
児童生徒1人1台の学習者用タブレット型端末充足率(%)	児童生徒数に対する学習者用タブレット型端末の整備台数の割合	1人1台端末の整備は、新しい時代の学びの実現に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
国が示す学校規模別のネットワーク速度(推奨帯域)が確保できている学校の割合(%)	学校数に対する国が示す学校規模別のネットワーク速度(推奨帯域)が確保できている学校の割合 ※2025年度調査	ネットワーク速度(推奨帯域)の整備は、新しい時代の学びの実現に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	55	70	100	100	100
			実績値	-					
			達成率	-					
小規模校訪問の実施率(%)	運営状況等の共有のために小規模校訪問を実施した割合	学校との情報共有は学校規模適正化の推進に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

## ③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に活用するサポートが受けられていると回答した学校の割合(%)	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした学校の割合	新しい時代の学びの実現に向け、ICT活用のサポート状況を把握するものとして設定。教員のICT活用指導力の向上につながることを見込んでいる。	目標値	-	88.0	91.0	94.0	97.0	100.0
			実績値	84.6					
			達成率	-					
教育環境の向上に向けた保護者等との意見交換会の実施率(%)	学校訪問において意見交換会の実施が必要と判断した学校における実施割合	学校規模の適正化に向け、保護者や地域等との意見交換会の実施を把握するものとして設定。より良い教育環境の実現につながることを見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値 2034年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・こどもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教育施設課
	02	02	01	04	02	

政策
安全・安心に学べるより良い教育環境の整備

### 政策の内容

学校施設の安全・安心を確保するとともに新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を推進します。  
 家庭・地域・関係機関などとの連携・協働により、登下校における安全確保やいじめ問題への適切な対応など、学校安全の推進を図ります。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・ICT環境整備などの進展を踏まえ、新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を計画的に推進する必要がある。
- ・児童生徒の登下校時や校内における事件・事故、災害から守る環境を整えるため、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全を推進する必要がある。
- ・こどもの数の減少を踏まえ、学校規模や地域等によって教育格差が生じないよう、教育環境の向上に取り組む必要がある。
- ・家庭事情に関わらず、均等に教育を受けることができるよう、支援の充実を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	4,412,519				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	15.0				
会計年度任用職員	5.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	1.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
小中学校建設事業	1 学校施設の長寿命化 小中学校施設整備適正化方針及び同計画に基づき、未来の学校施設のカタチの実現に向け、教育環境の向上と老朽化対策を併せて進め、安全で快適な学校施設を提供する。  2 普通教室の照明LED化 国のエネルギー基本計画や市の地球温暖化対策実行計画に基づき、普通教室の照明設備LED化を進め、地球温暖化・環境問題への対策と児童生徒の学習環境の向上を図る。	2,043,796
小中学校管理委託事業	1 学校管理 小中学校施設の保守点検等の設備維持管理を行う。	251,497
小中学校用地借上事業	1 学校用地の借上げ 小中学校用地の借上げを行う。	92,360
小中学校施設整備事業	1 特別教室空調設備整備の推進 小中学校の特別教室に空調設備を整備し、児童生徒の学習環境の向上を図る。	2,024,866

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校施設長寿命化の実績(校)	計画に基づいて改築・大規模改修工事等を実施した学校数 ※2025年度から計画開始	小中学校施設整備適正化方針及び同計画に沿った施設の長寿命化の推進は、安全・安心に学べる教育環境に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	17	7	7	2	7
			実績値	-					
			達成率	-					
普通教室LED化の実績(校)	計画に基づいて普通教室の照明設備をLEDに更新した学校数 ※2025年度から調査開始	普通教室の照明LED化は、安全・安心に学べる教育環境に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	調査実施	調査実施	19	22	21
			実績値	-					
			達成率	-					
学校空調の整備実績(校)	特別教室にPFI事業として空調整備を実施した学校数	特別教室への空調整備は、安全・安心に学べる教育環境に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	26	103	完了	完了	完了
			実績値	-					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校は勉強したり運動したりするのに適した道具が整っていたり、過ごしやすい施設になっていたりすると回答した児童生徒の割合(%)	教育委員会調査において、肯定的な回答をした児童生徒の割合	安全・安心に学べる環境に向け、児童生徒の意識を把握するものとして設定。学校施設として継続的に良好な環境の提供につながることを見込んでいる。	目標値	-	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	90.0					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・こどもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

## 【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		指導課
	02	02	01	04	03	

政策
安全・安心に学べるより良い教育環境の整備

### 政策の内容

学校施設の安全・安心を確保するとともに新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を推進します。  
 家庭・地域・関係機関などの連携・協働により、登下校における安全確保やいじめ問題への適切な対応など、学校安全の推進を図ります。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・ICT環境整備などの進展を踏まえた新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を計画的に推進する必要がある。
- ・児童生徒の登下校時や校内における事件・事故、災害から守る環境を整えるため、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全を推進する必要がある。
- ・こどもの数の減少を踏まえ、学校規模や地域等によって教育格差が生じないよう、教育環境の向上に取り組む必要がある。
- ・家庭事情に関わらず、均等に教育を受けることができるよう、支援の充実を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	246,715				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	9.2				
会計年度任用職員	2.0				
暫定再任用職員(31時間勤務)	1.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
生徒指導推進事業	<p>1 「浜松市いじめの防止等のための基本的な方針(改定版)」の徹底 「浜松市いじめの防止等のための基本的な方針(改定版)」の周知及び「学校いじめ防止基本方針」改定への指導助言を行う。</p> <p>2 「はままついじめアンケート」の実施 いじめ等に関するアンケートを定期的実施して、リスクレベルの高い児童生徒を把握し、いじめを早期に発見することで、いじめの早期対応につなげる。</p> <p>3 学校ネットパトロールの実施 インターネット上に潜む危険から子供たちを守るため、学校非公式サイトや個人プロフィールサイト、SNS等における子供たちの書き込みについて現状把握を行うと共に、インターネット上から発生し得るいじめを中心とした問題行動対策に役立てる。</p>	20,293
かわな野外活動センター管理運営事業	自然の中での共同生活を通じて、青少年の健全な育成と市民の健康増進を図るため、かわな野外活動センターの管理運営及び施設整備を行う。	226,422

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

## ②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校いじめ防止基本方針等の点検と改定の推奨及び、いじめ問題への取組総点検の実施率(%)	指導主事による学校訪問の実施及び、学校の取組に関する内容点検の実施率	見直しや振り返りを行うことにより、いじめ問題に関する取組に係るPDCAサイクルの構築に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
はままついじめアンケートの実施(回)	各小中学校におけるアンケートの実施(年2回以上)	アンケートを定期的な実施により、いじめの早期発見、早期対応に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	年2回以上	年2回以上	年2回以上	年2回以上	年2回以上
			実績値	年2回以上					
			達成率	-					
学校ネットパトロールの実施(回)	学校ネットパトロールの実施(小学校:年2回、中学校:年3回)	SNS等における子供たちの書き込みについて現状把握を行うことにより、いじめを中心とした問題行動対策に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	小:年2回 中:年3回	小:年2回 中:年3回	小:年2回 中:年3回	小:年2回 中:年3回	小:年2回 中:年3回
			実績値	小:年2回 中:年3回					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

## ③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
いじめの問題に対して、外部人材と情報共有をしたり、協働したりして対応にあたる事ができたことと回答した学校の割合(%)	教育委員会調査において肯定的な回答をした学校の割合	いじめ問題に対する外部専門家との連携について把握するものとして設定。専門家へ意見を求めたりすることで、学校による組織的な対応につながることを見込んでいる。	目標値	-	93.0	95.0	97.0	98.0	100.0
			実績値	91.0					
			達成率	-					
いじめ防止対策推進法に応じた対応を理解し、それに沿って行動していると回答した教職員の割合(%)	教育委員会調査において肯定的な回答をした教職員の割合	法に基づいた対応を把握するために設定。法を理解し、いじめの早期発見・早期対応につながることを見込んでいる。	目標値	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値	99.5					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・子どもたちは、自分らしさを大切にし、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりの子どもを育み、子どもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<b>評価時に記載</b>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
<b>評価時に記載</b>	

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		健康安全課
	02	02	01	04	04	

政策
安全・安心に学べるより良い教育環境の整備

### 政策の内容

学校施設の安全・安心を確保するとともに新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を推進します。  
 家庭・地域・関係機関などとの連携・協働により、登下校における安全確保やいじめ問題への適切な対応など、学校安全の推進を図ります。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・ICT環境整備などの進展を踏まえた新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を計画的に推進する必要がある。
- ・児童生徒の登下校時や校内における事件・事故、災害から守る環境を整えるため、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全を推進する必要がある。
- ・こどもの数の減少を踏まえ、学校規模や地域等によって教育格差が生じないよう、教育環境の向上に取り組む必要がある。
- ・家庭事情に関わらず、均等に教育を受けることができるよう、支援の充実を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	2,222,807				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	8.7				
会計年度任用職員	3.8				
暫定再任用職員(31時間勤務)	1.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
学校安全事業	1 災害時・緊急時における連絡体制の整備 災害時・緊急時における連絡手段のデジタル化を推進する。	32,588
	2 学校安全に関する組織的取組の推進 ・学校安全の3領域(生活安全・交通安全・災害安全)の充実に向けた学校安全担当の設置と支援を行う。 ・養護教諭補助員の配置及び研修を実施する。	
	3 迅速な一次救命処置に向けての校内体制の構築 緊急時における校内体制構築への支援を行う。	
	4 通学路の安全確保に向けた関係機関との連携 学区内及び指定通学路の安全確保を促進する。	
	5 防犯の専門家による子どもの安全に向けた体制の整備 登下校中の見守り活動を推進する。	
	6 地域社会全体で学校安全に取り組む体制の整備 地域一体での見守り活動を実施する。	
	7 防災教育・防災管理に関する課題解決への支援 危機管理マニュアル(災害安全編)見直しへの指導、助言を行う。	
・小学校給食事業 ・中学校給食事業 ・学校給食センター管理運営事業	1 アレルギー疾患対策の推進 ・食物アレルギー疾患対策に向けた学校への支援を行う。	2,190,219
	2 安全安心な食材提供に資する地場産物の活用促進 ・学校給食における地場産物の活用を行う。	
	3 学校給食衛生管理基準に基づく施設・設備等の適切な維持管理 ・調理場の適切な維持管理を行う。	

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校安全担当の設置及び研修の実施(校)	学校安全担当を設置し、校内研修を実施した学校数の実績 ※2025年度設置開始、2026年度校内研修支援開始	安全担当の設置は、学校管理下における事故の防止に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	143	143	143	143	143
			実績値	-					
			達成率	-					
スクールガード・リーダーによる見守り活動の実施(校)	スクールガード・リーダーが配置されている小学校数(2025年度:95校)	防犯の専門家や地域等と連携した見守り活動により、登下校中の事故防止に寄与するものと見込んでいる	目標値	-	95	95	95	95	95
			実績値	93					
			達成率	-					
「ながら見守り」活動の実施及び地域への募集促進(校)	「ながら見守り」活動ボランティアが活動している学校数(2025年度:143校)	防犯の専門家や地域等と連携した見守り活動により、登下校中の事故防止に寄与するものと見込んでいる	目標値	-	143	143	143	143	143
			実績値	144					
			達成率	-					
調理場における施設・設備点検の実施(施設数)	全て(111施設)の調理場における施設・設備点検の実施(単独・共同)	施設・設備の点検により、異物混入の防止に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	111	111	111	111	111
			実績値	111					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校管理下における事故発生率(%)	教育委員会調査における学校管理下での事故発生件数	安全・安心に学べる教育環境に向け、学校管理下における事故発生率を把握するものとして設定。監視していくことにより学校安全の推進に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	前年比減	前年比減	前年比減	前年比減	前年比減
			実績値	7.6					
			達成率	-					
自分たちの安全を守ってくれている人や場所があることを知っていると回答した児童生徒の割合(%)	教育委員会調査において肯定的な回答をして児童生徒の割合 ※2025年度から調査開始。調査結果を踏まえて目標値を設定予定。	安全・安心に学べる教育環境に向け、児童生徒の意識を把握するものとして設定。監視していくことにより学校安全の推進に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-					
			実績値	-					
			達成率	-					
異物混入報告書件数(件数) ※給食用備品・消耗品に係るもの	異物混入マニュアルに基づき学校等から提出された異物混入報告書の件数(給食用備品・消耗品に係るもの)	調理場の適切な維持管理に向け、給食への異物混入を把握するものとして設定。監視していくことにより安心・安全な給食の提供に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	前年比減	前年比減	前年比減	前年比減	前年比減
			実績値	36					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値 2034年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・こどもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

## 【2025年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		教育支援課
	02	02	01	04	05	

政策
安全・安心に学べるより良い教育環境の整備

### 政策の内容

学校施設の安全・安心を確保するとともに新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を推進します。  
 家庭・地域・関係機関などとの連携・協働により、登下校における安全確保やいじめ問題への適切な対応など、学校安全の推進を図ります。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭・地域・行政が一体となり取組を進めている。
- ・ICT環境整備などの進展を踏まえた新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を計画的に推進する必要がある。
- ・児童生徒の登下校時や校内における事件・事故、災害から守る環境を整えるため、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全を推進する必要がある。
- ・こどもの数の減少を踏まえ、学校規模や地域等によって教育格差が生じないよう、教育環境の向上に取り組む必要がある。
- ・家庭事情に関わらず、均等に教育を受けることができるよう、支援の充実を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	949,323				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	3.5				
会計年度任用職員	0.8				
暫定再任用職員(31時間勤務)	0.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
通園・通学バス 運行事業	1 通園・通学バス運行事業 学校の統廃合に伴い、遠距離通学対象地域となり、公共交通期間が利用できない園児・児童・生徒に対して通園・通学バス等の運行により通学支援を行う。	272,595
小中学校発達支 援教育就学奨励 事業	1 発達支援教育就学奨励事業 発達支援学級または通級指導教室に通う児童の保護者の経済的負担を軽減するための国基準に基づく就学にかかる費用の一部を支給する。	72,932
小中学校就学援 助事業	1 就学援助事業 経済的理由により就学困難と認められる公立小学校児童の保護者に対する国基準に基づく就学にかかる費用の一部を支給する。	505,720
小中学校遠距離 通学費援助事業	1 遠距離通学費援助事業 学校の統廃合等に伴い、遠距離通学となった児童に対して定期券の支給などによる通学支援の実施する。	3,050
育英事業	1 奨学金事業 経済的理由のため、就学困難な学生に学資を貸与することにより優秀な人材の育成を目的とし浜松市民の子で学業成績優秀な大学生等へ月額45,000円を上限として奨学金を無利子貸与する。	80,000
私立学校教育振 興助成事業(補助 金)	1 教育振興事業 私立小中学校、高等学校の各法人が行う教育振興事業へ補助を行う。	15,026

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
通園・通学バス等の運行による通学支援の実施率(%)	通学支援対象地域の児童生徒への支援実施率	通園・通学バス等の運行により、遠距離通学の負担軽減に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
経済的支援を必要とする家庭への就学に必要な費用の一部援助実施率(%)	要支援者に対する支援の実施率	就学援助の実施により、保護者の経済的負担の軽減に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100					
			達成率	-					
奨学金の貸与率(%)	経済的理由等により修学が困難な学生に対する奨学金の貸与率	奨学金の貸与により、高等教育修学に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	87					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
通学支援対象地域における対象児童生徒への支援実施率(%)	通学支援対象地域の児童生徒への支援実施率	遠距離通学となっている児童生徒の支援状況を把握するものとして設定。通園・通学バス等の運行により、通園・経済的理由により通園・通学の負担軽減につながると見込んでいる。	目標値	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値	100.0					
			達成率	-					
就学援助申請に対する補助充足率(%)	要支援者に対する支援の実施率	就学援助の充足を把握するものとして設定。支給により就学が困難と認められる児童生徒の保護者の負担を軽減につながると見込んでいる。	目標値	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
			実績値	100.0					
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・子どもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりの子どもを育み、子どもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="427 748 919 831" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="475 1480 967 1563" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載

## 政策シート

2025年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		市立高校
	02	02	01	04	06	

政策
安全・安心に学べるより良い教育環境の整備

### 政策の内容

学校施設の安全・安心を確保するとともに新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を推進します。  
 家庭・地域・関係機関などとの連携・協働により、登下校における安全確保やいじめ問題への適切な対応など、学校安全の推進を図ります。

### 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
教育環境の充実	あなたの暮らしている地域では、教育環境が整っていると感じますか。	3.15					

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

### 現状・課題

- ・「描く夢や未来の実現」を教育理念に掲げる第4次浜松市教育総合計画に基づき、目指すこどもの姿の具現に向け、学校・家庭、地域、行政が一体となり取組を進めている。
- ・ICT環境整備などの進展を踏まえた新しい時代の学びを実現するため、教育環境の向上と老朽化対策の一体的な整備を計画的に推進する必要がある。
- ・児童生徒の登下校時や校内における事件・事故、災害から守る環境を整えるため、家庭、地域、関係機関等との連携・協働による学校安全を推進する必要がある。
- ・こどもの数の減少を踏まえ、学校規模や地域等によって教育格差が生じないよう、教育環境の向上に取り組む必要がある。
- ・家庭事情に関わらず、均等に教育を受けることができるよう、支援の充実を図る必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	241,388				
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員	3.3				
会計年度任用職員	0.7				
暫定再任用職員(31時間勤務)	1.0				
暫定再任用職員(26時間勤務)	0.0				

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2025年度 予算 (千円)
		2025年度 決算 (千円)
市立高校教育事業	1 学校安全の推進 ・学校安全に関する校内体制を整備する。 ・地域と連携した交通安全体制を整備する。	0
市立高校管理デジタル運営経費	1 デジタル関連事業に要する経費 ・教師用パソコン等の校内デジタル機器を更新する。 ・デジタル機器維持管理費等を行う。	81,193
市立高校施設整備事業	1 施設整備に要する経費 ・教室棟普通教室空調設備を更新し、生徒の学習環境の向上を図る。	160,195

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校安全担当の設置及び研修の実施(回)	学校安全担当を設置し、校内研修を実施 ※2025年度設置開始、2026年度校内研修支援開始	安全担当の設置は、学校管理下における事故の防止に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	設置	1	1	1	1
			実績値	-					
			達成率	-					
体験型交通安全教室の実施(回)	警察等と連携した体験型交通安全教室の実施	体験型の交通安全教室は、登下校中における交通事故の防止に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	1	1	1	1	1
			実績値	1					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
学校管理下における事故発生率(%)	教育委員会調査における学校管理下での事故発生件数	安全・安心に学べる教育環境に向け、学校管理下における事故発生率を把握するものとして設定。監視していくことにより学校安全の推進に寄与するものと見込んでいる。	目標値	-	前年比減	前年比減	前年比減	前年比減	前年比減
			実績値	7.6					
			達成率	-					
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
将来の夢や目標をもっている子供の割合(小学校6年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした児童の割合	実績値	84.5						90.0
			達成率	93.9%						
将来の夢や目標をもっている子供の割合(中学校3年生)(%)	○	全国学力・学習状況調査において肯定的な回答をした生徒の割合	実績値	69.1						74.0
			達成率	93.4%						
今住んでいる地域(市町村)が好きな子供の割合(小学校6年生・中学校3年生・高校2年生)(%)	○	教育委員会調査において肯定的な回答をした児童生徒の割合	実績値	93.8						維持
			達成率	100.0%						

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

・こどもたちは、自分らしさを大切に、描く夢や未来の実現に向けて、互いを尊重し合い、他者と協働したり、自己調整したりしながら粘り強く取り組んでいる。  
 ・学校、家庭、地域、企業など社会全体が連携して一人ひとりのこどもを育み、こどもたちは地域への愛着や誇りを持っている。

**【2025年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2026年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="422 745 916 833" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="475 1500 968 1588" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2026年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2025年度の政策の評価と2027年度の方向性(2026年度記載)

評価時に記載